

# 本庄市 産業振興計画

多様な主体の協働による産業の発展と  
持続可能で魅力あふれるまちの実現



新型コロナウイルス感染症流行や、人口減少などの影響によって、本庄市の産業を取り巻く環境は大きく変化しています。

市の産業を発展させ、持続可能なまちづくりを進めるためには、どのような取組が必要でしょうか？



## 目次

産業の魅力を  
体感できる  
取組を見てみよう！

P2~3

産業についての  
現状やアンケート  
結果を見てみよう！

P4~5

市と皆さんが協力して  
進める「産業振興計画」  
について知ってみよう！

P6~8

この冊子は、「本庄市産業振興計画」を市民や事業者の皆さんと一緒に進めていくために、本編の取組や考え方をご紹介します冊子です。是非お読みいただき、また、詳しくは本編をご覧ください。（本編は市役所商工観光課窓口や、右の二次元コードなどからご覧いただけます。）



本編は  
こちら

# 産業の魅力を体感できる 取組を見てみよう！



本庄市の産業を盛り上げていくために、まずは市民の皆さんに産業の魅力を知ってもらいたいと考えています。  
そんな市の産業に触れるきっかけとなる取組をご紹介します。

## ほんじょう産業フェスタ

農林業・商工業などの魅力に触れ、  
市の産業に誇りと愛着を持とう！



毎年11月中旬頃に開催する「ほんじょう産業フェスタ」(写真)は、農林業・商工業など、様々な市内事業者等が出店して市の産業の魅力を一堂に味わうことができ、多くの来場者で賑わうイベントとなっています。

→ 計画書本編58ページ  
(施策2-6 市民が工業に触れる機会の充実 等)

## 本庄すまいる日和

改めて市内を観光して、  
農業と食、歴史、伝統、文化、産業の魅力を体験しよう！



(写真) ふれあいの里いづみ亭のそば打ち体験

本市が有する豊かな自然や様々な特色ある歴史、伝統や文化などの観光資源を発見することができる体験型観光プログラム「本庄すまいる日和」を提供しています。



→ 計画書本編67ページ  
(施策3-2 シビックプライドの醸成 等)

## 本庄産農産物のブランド化

新鮮でおいしい農作物を積極的に消費して、  
農業体験・市民農園等、農業に触れる機会に参加しよう！



本庄野菜・本庄農産物に関するグッズ、商品、資料等の製作によるPRを行っています。また、児玉たまねぎ収穫祭(写真)などの機会を通して、地元野菜の魅力発信や、農業への理解の促進を図ります。

→ 計画書本編54ページ  
(施策2-4 市民と農業をつなぐ取組の充実)

## 空き店舗ゼロプロジェクト(本庄NEXT商店街プロジェクト)

商店街や地元商店を訪れ、  
まちの魅力の発掘や発信に協力しよう！



本庄駅北口エリアや児玉地域で「本庄MEET&TALK」などのイベントを開催し、まちに関わる様々な人が交流する場づくりを行っています。(写真)

また、イベントの開催や起業・創業のために空き店舗を活用することでまちの賑わい創出や、人と人をつないでいくことを目指しています。

→ 計画書本編64ページ  
(施策3-1 ストーリー化によるブランド形成 等)

## 産・学・公・地域の連携

地域の産業に興味を持ち、  
様々な事業者や機関等と自分にできる形で関わろう！



市内の様々な事業者や団体、教育機関、市民が相互に交流・連携する機会を作ることによって協働による産業振興につなげていくことを目指しています。

その取組として、小学生等を対象とした、早稲田大学との連携による環境学習(写真)や、企業との連携によるSDGsワークショップを実施しています。

→ 計画書本編46ページ(施策1-4 多業種連携の機会確保)

# 産業についての現状やアンケート結果を見てみよう!



計画づくりに向けて、

- アンケート調査 (市民・事業者対象)
- 事業所、関係団体ヒアリング調査
- ワークショップ\*

を実施し、市内の産業の状況を調査しました。それらの結果の一部をご紹介します。

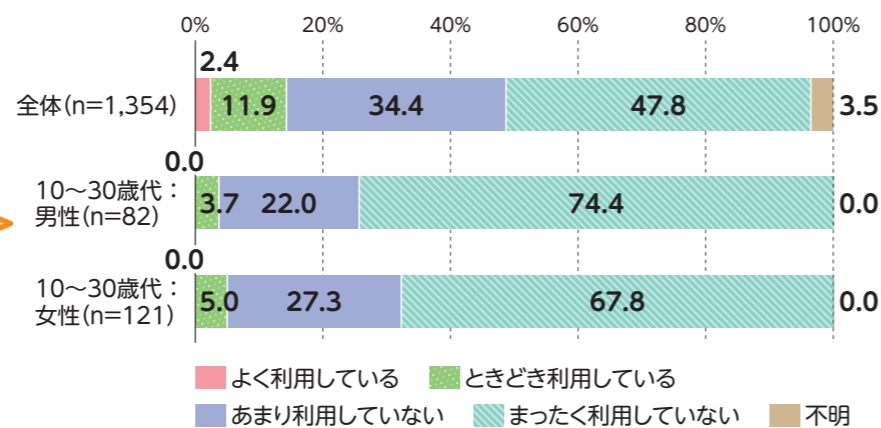
\*ワークショップ：色々な立場の人が、自由に意見を出し合う会議のこと。

市民や市に通勤・通学する方、地域の事業者の皆様などにご協力いただいて実施しました。

## アンケート調査

全体的には地元産品を買う人が多いけれど、若い男の人では特に意識していない人が多くなっています。

%	普段から地元産品を買うようにしている	時々、地元産品を買うようにしている	特に地元産品か意識していない	不明
全体(n=1,061)	24.3	37.8	34.1	3.8
男性：10～30歳代(n=82)	7.4	30.5	62.1	—



商店街を「まったく利用しない」人が約半分  
若い人では約7割が「まったく利用しない」

事業者の「強み」上位		
1位	熟練技能者による技術力	51.9%
2位	短納期対応力	30.4%
3位	少量・変数対応力	25.9%

事業者の強みとしては、「熟練技能者による技術力」が一番多く挙げられていました。

課題としては、「従業員の高齢化」「人材確保」が多くなっています。

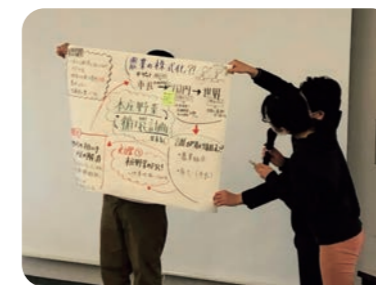
## ヒアリング調査

◀ 市内事業者や金融機関、関係団体を対象にご意見を伺いました。

主な課題や方向性

- 事業承継・高齢化 対策を取れていない事業所に、積極的な支援が必要ではないか。
- 連携・協働 地元事業者同士がつながる機会を増やせると良いのではないか。
- ストーリー化 本庄の魅力を、「誰に」「どこで」「どのように」伝えるのかを考えて、戦略的なストーリー化を行う必要がある。

## ワークショップ



◀ 本庄市の強み・課題を把握するために、意見の共有や現地調査を行いました。

◀ 強みや課題を踏まえ、今後本庄市で行っていく取組のアイデアを検討し、発表しました。

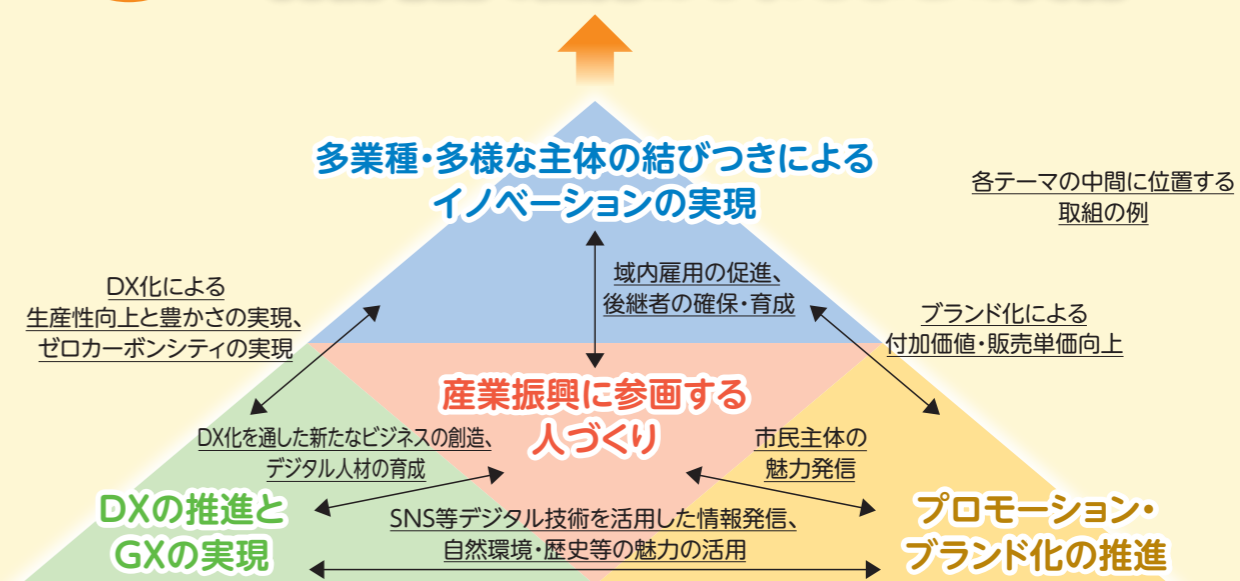
主なアイデア

- 商業振興に本庄野菜を活かす
- 歴史や文化を活かした観光を推進する

これらの調査の結果を踏まえ、市の産業振興における4つの課題を抽出しました。計画では、これらの課題に力を合わせて取り組むことで、将来像の実現を目指します。

将来像

## 多様な主体の協働による産業の発展と持続可能で魅力あふれるまちの実現



→ アンケートやヒアリングの詳細は、計画書本編の20ページからをご覧ください。

→ 産業振興に向けた課題の整理に関する詳細は、計画書本編の30ページからをご覧ください。

# 市と皆さんが協力して進める 「産業振興計画」について知ってみよう!

産業振興計画では、将来像「多様な主体の協働による産業の発展と持続可能で魅力あふれるまちの実現」に向けて、以下のような施策を進めていきます。

## 計画期間

本庄市産業振興計画は、**令和6年から15年までの10か年計画**として策定します。  
ただし、取組指標（毎年度）、各施策の目指す姿（2～3年ごと）、成果指標（5年ごと）についてそれぞれ進行管理を行うことで、社会の変化に対応していきます。

## 事業の推進

計画書本編の第5章「事業の推進」においては、各事業の取組指標や実施時期を掲載しています。詳しくは、計画書本編の74ページからをご覧ください。

将来像	基本目標	施策（カッコ内は本編の掲載ページ）	主な市の取り組み
<b>多様な主体の協働による産業の発展と 持続可能で魅力あふれるまちの実現</b>	<b>基本目標 1</b> 多業種・多様な主体の 結びつきによる イノベーションの実現	1-1 農産物の強みを伸ばし活かす (P40)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 農地の集積や、環境にやさしい農業などを推進する農業事業者の取組を支援します。</li> <li>● 地域産木材の利用促進や担い手育成を通して林業の振興を図ります。</li> </ul>
		1-2 アフターコロナを見据えた商業振興 (P42)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商業事業者の課題解決に向けた取組を支援します。</li> <li>● 市内中小事業者に対して融資や情報提供等を行い、経営向上を図ります。</li> </ul>
		1-3 立地と技術力を活かした工業振興 (P44)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 関係機関と連携して、経営革新に取り組む事業者を支援します。</li> <li>● 産業用地を確保し、優良企業の立地を促進します。</li> </ul>
		1-4 多業種連携の機会確保 (P46)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業者間交流の機会を充実させます。</li> <li>● 多業種連携につながる人材の育成を支援します。</li> </ul>
	<b>基本目標 2</b> 産業振興に参画する 人づくり	2-1 事業承継支援の充実 (P49)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 事業承継に関する相談支援に取り組み、関係団体や民間事業者と連携して課題に取り組みます。</li> <li>● 事業承継に関する情報発信を行います。</li> </ul>
		2-2 地元就労の促進 (P50)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学生や若者に、本市の仕事や産業の魅力を伝えます。</li> <li>● 就職相談会や説明会の開催により、地元雇用を促進します。</li> </ul>
		2-3 潜在的起業ニーズの掘り起こし (P52)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● イベントやセミナーの開催により、創業希望者や起業家を支援します。</li> <li>● 関係団体と連携し、空き店舗活用の推進等により創業を支援します。</li> </ul>
		2-4 市民と農業をつなぐ取組の充実 (P54)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民や観光客等が農業に触れる機会づくりに取り組み、本庄の農業の認知度の向上に努めます。</li> <li>● 本庄野菜の魅力を広めることで地産地消を促進し、地域の農業及び食産業の活性化を図ります。</li> </ul>
		2-5 商店街・地元商店の利用促進 (P56)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商店街でのイベント実施や空き店舗活用等を通して、活性化を図ります。</li> </ul>
		2-6 市民が工業に触れる機会の充実 (P58)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工場見学など市の工業に触れる機会を充実させます。</li> </ul>
		2-7 市民と協働した観光振興の推進 (P59)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市の魅力を発信し、観光客の増加へとつなげます。</li> <li>● 市民との協働によるイベント開催や、地域の魅力を活かした観光振興に取り組みます。</li> </ul>
	<b>基本目標 3</b> プロモーション・ ブランド化の推進	3-1 ストーリー化によるブランド形成 (P64)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本市の魅力をストーリーとして市民・来訪者・世界へと発信していく場や仕組みづくりに取り組みます。</li> </ul>
		3-2 シビックプライドの醸成 (P66)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民の産業への誇りを醸成し、産業の担い手づくりや定住促進など好循環へとつなげます。</li> </ul>
	<b>基本目標 4</b> DXの推進とGXの実現	4-1 未来を見据えたDX活用 (P70)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市内産業DX推進に向けて、情報提供や事業者による支援制度活用の促進を図ります。</li> <li>● デジタルやXR等の先端技術を活用し、本市の魅力を発信します。</li> </ul>
		4-2 持続可能性の確保とGXの実現 (P72)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市民・事業者との協働により、ゼロカーボンシティの実現及び循環型社会の形成に取り組みます。</li> </ul>



## 本庄市産業振興計画（概要版）

発行 本庄市

編集 本庄市役所経済環境部商工観光課

〒367-8501 埼玉県本庄市本庄3-5-3

TEL 0495-25-1111（代表）

FAX 0495-21-8499